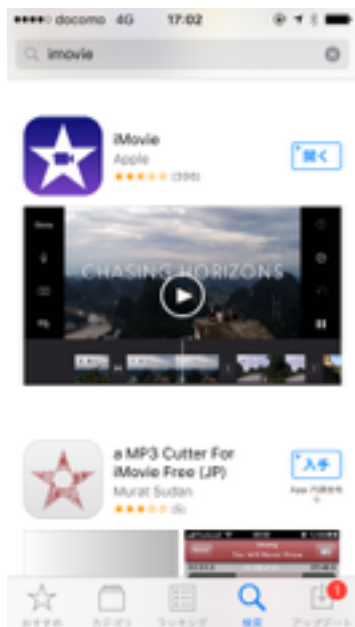


『iPhoneを使った動画の作り方』マニュアル

アプリを購入する

iPhoneのAppStoreから「iMovie」を検索して購入する（iOSのバージョンによっては無料の場合もあります。）



動画を撮影する

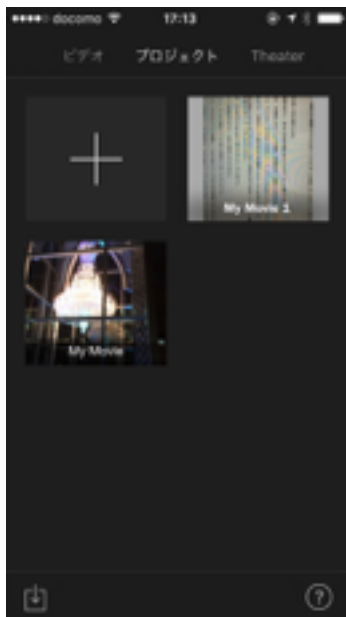
内蔵マイクでも可能ですが、できれば”ピンマイク”を購入して音をしっかり確保して撮影します。何を撮影するかにもよりますが、基本は横にして撮影します。

撮影の際の最初と最後は、iMovieで編集してカットできますので余裕を持ってスタートし、撮影が終了してもすぐに停止しないで大丈夫です。



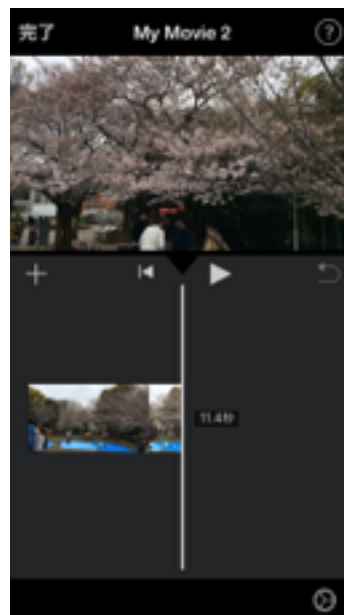
アプリを起動してプロジェクトを作る

iMovieを起動すると”プロジェクト”が表示されるので”+”をクリックします。
新規プロジェクトになるので上のムービーの方を選んで進みます。



撮影した動画を取り込む

撮影した動画を選んで”ムービーを作成”をタップすると編集画面に変わります。



トリミングする

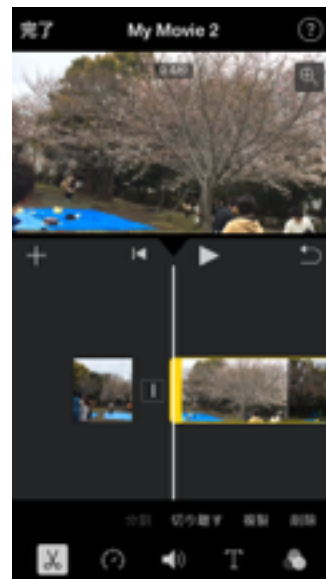
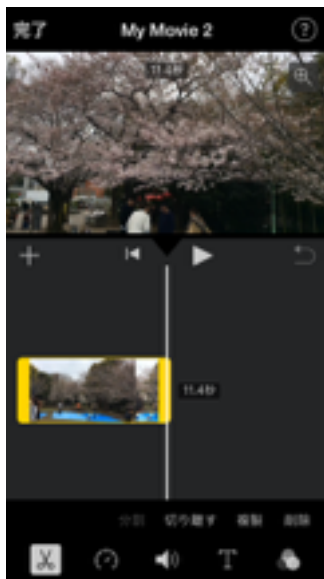
中央の縦の白い線で動画がカットできます。無駄な箇所をカットする（トリミング）ために、カットしたい場所まで動画を再生して移動します。（再生ボタン（▼）で再生しながら確認できます。）

この際に、ピンチアウト（2本指で広げる）と動画が長くなりますのでカット位置を決めやすくなります。

位置が決まったら下の”切り離す”をタップすると動画が分割されます。

要らない方の動画をタップして選び（黄色い枠で囲まれる）”削除”をタップします。

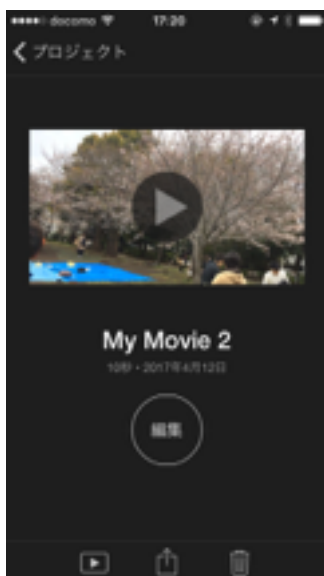
編集が終わったら左上の”完了”をタップします。



編集した動画を確認する

完成した動画を再生して確認します。

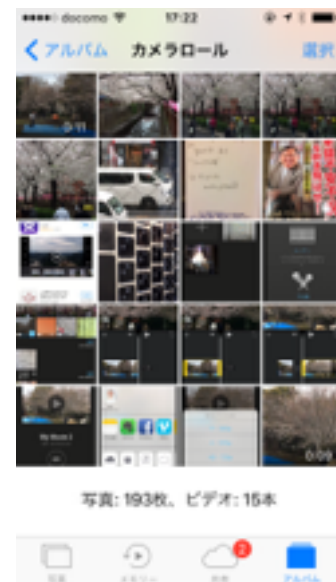
問題なければ保存するために、中央下のアイコンをタップし”ビデオを保存”をタップして保存します。



集めた動画を保存する

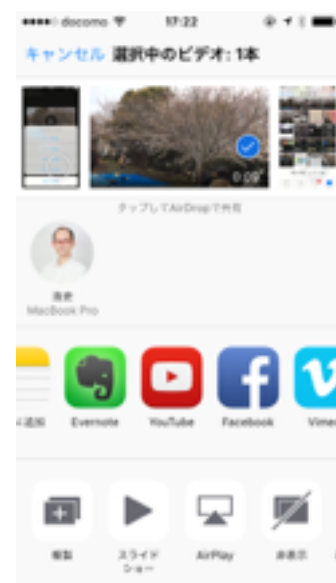
書き出しサイズを選ぶ画面になりますが、iPhoneの容量に余裕がある場合は高い画質で保存する方がよいです。（一番下が一番キレイな画質）

保存した動画は、カメラロールに保存されているので、選択してYouTubeにアップします。この際に、スマホの画面でログインを要求される場合はログインし、必要に応じてチャンネルも選択します。（あらかじめPCなどから、YouTubeアカウントを作っておいてください。）



YouTubeアプリを起動する

カメラロールに保存された動画を選択して、左下のアイコンをタップすると、共有に使えるアイコンが並びます。その中からYouTubeアイコンを選びます。



YouTubeにアップロードする

YouTubeアプリが起動したら、タイトル、説明文を入力します。
また、限定公開にしたい場合は、“限定公開”を選びます。



情報の入力が終わったら右上の“公開”をタップします。アップロードが始まりますが動画が大きい場合は多少時間がかかります。



アップロード終了

公開されたらPCを使ってYouTubeにログインし、アップした動画のURLを取得して、WordPressでページに動画を貼り付けてください。



(終わり)